

おおがり  
大刈トンネルの点検の実施概要について

## 1. 主 旨

トンネルの多くは高度成長期（1955～1973年）に建設され、今後、老朽化が一斉に進むことから、多額の修繕等の維持管理に要する費用が急増することが懸念されています。

当事務所では、トンネル等の重要な道路構造物について、その損傷・劣化等を将来にわたり把握することにより、効果の高い維持管理を計画的・戦略的に推進するために、修繕計画を策定し定期的な点検及び必要に応じた補修・補強を実施しています。

当事務所管内では、平成23年10月1日現在、トンネル39箇所を管理しており、37箇所のトンネルについて点検・診断を終了しています。

この点検・診断済みのトンネル37箇所のうち、19箇所（約49%）は速やかに補修を行う必要があるトンネル（A判定）と判定し、その点検・診断結果に基づく早期補修の予防保全対策に計画的に取り組んでいるところです。

今回の点検対象である「大刈トンネル」は平成20年度に1回目点検を行いA判定と判定され平成21年度に補修を行っています。

今回の点検では、職員が大刈トンネルについて管理上、特に重要である「点検」を行い、補修後の損傷状況について現地確認し、今後の点検間隔の見直しを検討します。

そこで、トンネルの現状と対策の必要性を広く一般にご理解頂くため、現地における「点検」を報道機関の皆様にご公開して実施することとしましたのでお知らせします

2. 実施日時 平成23年11月7日（月） 13:30～15:00

3. 実施場所 あぶぐんあぶちようおおあぎそうごう 阿武郡阿武町大字惣郷 おおがり 国道191号大刈トンネル

4. 点検実施者 中国地方整備局 山口河川国道事務所職員 約10名

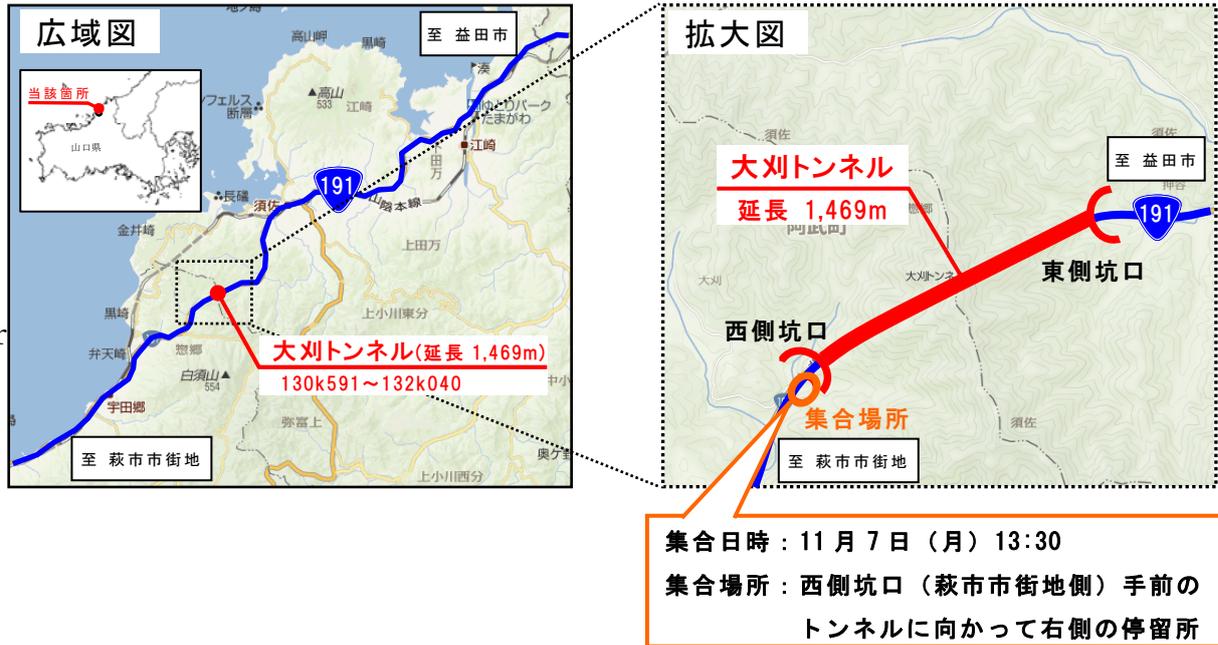
## 5. 実施内容

13:30 頃 トンネル点検の手順及び点検方法等についての説明。

14:30 頃 トンネル点検調書を用いて著しい損傷箇所を確認及び対応方針について確認。

## 6. 集合場所

### R191 : 大刈トンネル



## 7. 合同点検実施トンネルの概要

### おおがり ■大刈トンネル

位置：国道191号(130k591~132k040)

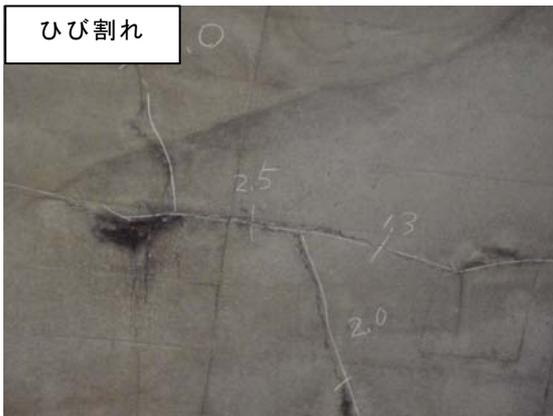
あぶぐんあぶちようおおあざそうごう  
阿武郡阿武町大字惣郷

建設年次：1977年(建設後34年経過)

大刈トンネルの状況



### 損傷状況の事例



(他トンネルの補修前状況)

(他トンネルの補修前状況)